

6ふく心セ第13号

令和6年5月17日

関係機関の長 様

一般社団法人福島県精神保健福祉協会
ふくしま心のケアセンター所長
(公 印 省 略)

ふくしま心のケアセンター地域アルコール対応力強化事業
令和6年度支援関係者向け研修会の開催について（通知）

時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は、当センターの事業推進に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、当センターでは、「ふくしま心のケアセンター地域アルコール対応力強化事業 令和6年度支援関係者向け研修会（WEB開催）」を別紙要項により開催いたします。

つきましては、貴所属職員の御参加について御配慮くださいますよう、よろしく願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和6年7月4日（木） 13:30～15:00
- 2 場 所 WEB開催（Zoomウェビナー使用）
- 3 内 容 ①講演「節酒指導の現場での実践・応用について」
②ディスカッション
講師 医療法人見松会 あきやま病院
副院長 福田 貴博 先生
- 4 対 象 被災者支援に携わる支援者、医療・保健・福祉従事者、関係機関の職員
- 5 その他 研修会資料については、メールにて事前送付を予定しております。

(担当：基幹センター 山田幹雄 TEL 024-983-4272)

ふくしま心のケアセンター地域アルコール対応力強化事業
令和6年度支援関係者向け研修会（WEB開催）
実施要項

1 背景および目的

東日本大震災および原発事故による原子力災害の発災から14年目を迎えました。長期化する原子力災害の影響により、多くの県民に多種多様なストレス症状が生じています。また、この数年コロナ禍の影響も大きく、住民の健康リスク、とりわけアルコール摂取量の増加が指摘され、アルコール関連問題の深刻化が懸念されています。飲酒問題は、自殺にも大きく関連していることがわかっています。アルコール関連問題に関しては、依存症になる前の予防的な働きかけが地域において重要となっています。

本研修会では、住民の関心が高い“健康”や“生活習慣病”とアルコールの関連性に視点を置き、保健指導の一環としての介入方法と具体的な節酒支援のスキルを身につけること、ディスカッションを通して、アルコール関連問題のあるケース対応や実際の地域支援に繋がる知識を得ることを目的として開催します。

2 日時

令和6年7月4日（木）13:30～15:00

3 形式

WEBセミナー（使用システム：Zoom ウェビナー）

4 内容

①講演「節酒指導の現場での実践・応用について」

②ディスカッション

講師 医療法人見松会 あきやま病院
副院長 福田 貴博 先生

5 対象

被災者支援に携わる支援者、医療・保健・福祉従事者、関係機関の職員

6 実施体制

主催：（一社）福島県精神保健福祉協会 ふくしま心のケアセンター
後援：公立大学法人福島県立医科大学

7 参加申込み

（1）申込期限 令和6年5月20日（月）～令和6年6月20日（木）

（2）申込方法 WEB（ふくしま心のケアセンターホームページ「研修会・講演会など」のページから申込み）

※WEBでの申し込みができないなどの事情がありましたら、問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

8 定員

200名

9 参加費
無料

10 お問い合わせ先

一般社団法人 福島県精神保健福祉協会

ふくしま心のケアセンター 基幹センター 業務部 担当：山田幹雄

TEL：024-983-4272

メールアドレス：fukukoko_kenshu@kokoro-fukushima.org